於:株式会社 みずほ銀行

かわさき水ビジネスネットワーク 2016 年度第2回幹事会 次第

座長:(株)みずほ銀行

- 1 2016年度(4月~10月)の活動報告について
- 2 2016年度(11月~3月)の活動計画について
- 3 新規協力団体の報告について
- 4 セミナー等の開催について
- 5 その他
 - ・ 長沢浄水場広報施設の「かわビズネットコーナー」について
 - ・ メール審議について

かわさき水ビジネスネットワーク 2016 年度第2回幹事会 出席者名簿

会 社 名	所属・役職	氏	名
伊藤忠商事㈱	機械カンパニー プラント・プロジェクト部 水・環境プロジェクト課 課長	朝来野	泰樹
	機械カンパニー プラント・プロジェクト部 水・環境プロジェクト課	伊藤	彩織
川崎商工会議所	地域産業部兼中小企業振興部 部長	村松	孝則
	地域産業部国際課 課長	野口	浩史
JFEエンジニアリング(株)	アクアソリューション本部 理事 海外事業部長	阿部	吉郎
	アクアソリューション本部 海外事業部 営業部 課長代理	黒岩	綾子
㈱東芝	インフラシステムソリューション社 水・環境システム海外営業部 参事	横山	詠一
	インフラシステムソリューション社 関東水・環境システム営業第二部 課長	長竹	輝和
(株)みずほ銀行	川崎第二部 部長	佐々オ	貴 7
	川崎第二部 課長代理	森	康洋
㈱横浜銀行	川崎支店 公務渉外 調査役	永盛	敦夫
川崎市	上下水道局経営管理部長	竹本	光雄

<事務局>

会 社 名	所属・役職	氏	名
川崎市	上下水道局経営管理部経営企画課担当課長	相原	健二
	上下水道局経営管理部経営企画課担当係長	升潟	大介
	上下水道局経営管理部経営企画課主任	矢尾谷	和為
みずほ総合研究所㈱	社会・公共アドバイザリー部	公田	明
	官民連携事業推進室 次長 主席研究員		ᄞ
	社会・公共アドバイザリー部	丸.山	正輝
	官民連携事業推進室 主任研究員	νщ	山川 甲
	社会・公共アドバイザリー部	久嶋	万祐子
	官民連携事業推進室 主任研究員	人屿	八四丁

2016年度 第2回幹事会資料



2016年11月30日 かわさき水ビジネスネットワーク

1 2016年度(4月~10月)の活動報告について

- (1) かわビズネット 2016総会実施結果
- (2) 「ラオス展開セミナー」実施結果
- (3) 会員への情報提供(2016年4~10月)
- (4) 海外への情報発信(2016年4~10月)
- (5) その他

(1) かわビズネット 2016 総会実施結果

かわさき水ビジネスネットワーク2016年総会を次のとおり実施

日時

2016年7月20日(水)

総会 16時00分~17時30分

意見交換会 17時45分~19時00分

会場

川崎商工会議所2階会議室



総会

	役員	会員	協力団体	オブザーバー	合計
団体・社数		39	9	3	51
出席者数	3	6 1	13	3	8 0

意見交換会

	役員	会員	協力団体	オブザーバー	合計
団体・社数	—	2 1	5	—	2 6
出席者数	3	38	7		48

(議事次第・摘録:別紙1参照)





2016総会の様子

(2)「ラオス展開セミナー」実施結果

ラオス展開セミナーを次のとおり実施

日時

2016年9月1日(木) 14時00分~17時00分

会場

東海道かわさき宿交流館4階集会室



内訳

かわビズネット会員: 15団体 19名

協力団体: 2団体 2名

川崎商工会議所会員:2団体 4名





ラオス展開セミナーの様子

(3)会員への情報提供(2016年4~10月)

- ▶ メールによる会員への情報提供を随時実施
- ➢ 会員への情報提供回数:66回(2016年4月~10月)

内訳

セミナー・報告会等の開催案内(40件)

- · JICWELS『インドネシアにおける水道事業情報交換会』について
- ・ かわビズネット『ラオス展開セミナー』の開催について ほか

関係省庁・団体の調査案件等の募集(14件)

- ・ 厚労省『平成28年度水道分野海外ビジネス官民連携型案件発掘形成事業』の公募
- ・環境省『平成28年度JCM案件形成可能性調査事業(2次公募)』について ほか

お知らせ(12件)

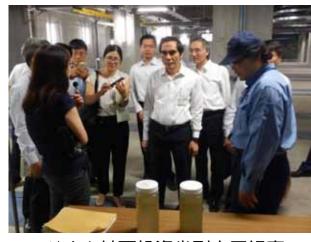
- ・『かわビズネット活動レビュー報告書』のHP掲載について
- ・『かわビズネット紹介パンフレット』改訂に伴う資料・データの提供について ほか

(4)海外への情報発信(2016年4~10月)(1/3)

海外からの研修生・視察者の受入機会を通じたかわビズネットPR

➤ 海外からの視察者·研修生の受入を通じて、かわビズネットのPRを実施

受入実績		2016年4月~2016年10月
	総 数	5か国168名
	研修生	3か国39名
内訳	視察者	5か国129名
п/	国·地域	中国(102)、ベトナム(34)、ラオス(25)、韓国(5)、ミャンマー(2)



べトナム計画投資省副大臣視察



ラオスからの研修生受入

(4)海外への情報発信(2016年4~10月)(2/3)

海外からの研修生・視察者の受入機会を活用したビジネスマッチング機会の提供

- ✓ 中国山東省住宅・都市農村建設庁訪日視察団の本市下水道施設への視察訪問時に、企業PRを希望する会員を募集 1社希望
- ✓ 川崎市がかわビズネットの活動PRを行い、会員が企業PRを実施

	概要
開催日	2016年7月12日(火)
視察場所	入江崎水処理センター 入江崎総合スラッジセンター
視察者数	山東省住宅·都市農村建設∶19名 日中経済協会∶2名 計21名



会員企業PRの様子

(4)海外への情報発信(2016年4~10月)(3/3)

その他各種イベントでのかわビズネット活動PRの実施

- 2016年6月24日にラオス・ビエンチャンで開催された「排水規制セミナー」において、かわビズネット紹介パンフレットを配布
- ▶ 2016年7月6日~8日に川崎市で開催された「テクノトランスファーinかわさき」において、かわビズネット紹介資料の配布及びかわビズネットの活動ポスターを展示



排水規制セミナー in ラオス





「テクノトランスファー in かわさき」でのPR活動

(5)その他(1/3)

案件形成に向けた会員支援

JICA「2016年度中小企業現地調査プログラム(ラオス·上下水道分野)」への参加 [開催日:2016年6月21日~25日]:川崎商工会議所会員2社

✓ 公共事業運輸省(上下水道分野所管)、天然資源環境省 (環境分野所管)への企業PR、JICAラオス事務所、JET ROラオス事務所とのヒアリング、各分野の施設を視察

JICA事業採択に向けたプロポーザルへの協力

[協議期間:2016年7月~8月]:会員1社



公共事業運輸省表敬訪問の様子

環境省JCM事業 採択に向けたプロポーザルへの協力

[協議期間:2016年7月~8月]:会員2社

平成28年度低炭素社会実現のための都市間連携に基づくJCM案件形成可能性調査事業委託業務

(5)その他(2/3)

かわさきグリーンイノベーションクラスターに関する取組

フォーラムの開催 [開催日:2016年8月26日]

- ✓ 参加者数:約100名
- ✓ トゥレイン・タン・ズィン閣下(在日ミャンマー大使)による特別講演、かわさきグリーンイノベーションの事例紹介、日本アセアンセンター及び外務省関係者による講演を実施

平成28年度第1回懇談会の開催[開催日:2016年10月24日]

✓ 取組状況について、委員へ報告(別紙2参照)

開発コンサルタントによるODA活用セミナーの開催[開催日:2016年11月8日]

- ✓ 講演内容: ODA事業の概要、開発コンサルタントの概要、JICA中小企業海外展開スキーム を使った支援事例の紹介
- ✓ 主 催:海外コンサルタンツ協会(ECFA)、川崎商工会議所、川崎市

(5)その他(3/3)

川崎市に関する取組

第9回ペトナム国建設省と日本国国土交通省の下水道分野における技術協力 に 関する定期協議出席(上下水道局)[開催日:2016年7月27日]

JICA「ラオス国水道公社事業管理能力向上プロジェクト」への職員派遣及び本邦研修の実施(上下水道局)[職員派遣期間:2016年8月3日~10月30日、本邦研修受入期間:2016年9月20日~23日]

JICA草の根技術協力事業への採択(環境局)

(川崎市報道発表資料:別紙3参照)



第9回日越定期協議の様子



ラオスでの派遣職員の活動の様子

2 2016年度(11月~3月)の活動計画について

- (1) ラオスに関する活動
- (2) インドネシア・バンドン市に関する活動
- (3) 川崎国際環境技術展2017への出展
- (4) 海外向け情報発信・会員への情報提供

(1)ラオスに関する活動

- 川崎市上下水道局が参画しているJICA「ラオス水道公社事業管理能力向上プロジェクト」が2016年11月16日(水)~18日(金)にラオス・サワンナケート県において、「第4回国際セミナー」を開催
 - ✓ 本セミナーへの参加・カタログ配布について、会員への募集を実施 セミナー参加: 2 社希望(川崎商工会議所会員) カタログ配布: 3 社希望(かわビズネット会員2社、川崎商工会議所会員1社)
 - ✓ 川崎市からの開催挨拶および展示スペースにて、かわビズネットのPR等を実施
 - ✓ 希望会員の企業カタログを展示スペースに展示



第4回国際セミナーの様子



川崎市の開催挨拶の様子



ポスター展示・カタログ配布の様子

(2)インドネシア・バンドン市に関する活動

- 川崎市の現地訪問(予定:2017年1月下旬)
 - ✓ 環境局「JICA草の根技術協力事業キックオフ」
 - ✓ 上下水道局「下水道関係部署等との関係構築・現状把握」 (環境局と連携してバンドン市での活動を進める)
 - □ 川崎市とバンドン市の関係
 - ✓ 国際会議を通じて、環境分野における都市間の連携・ 協力関係を2006年より醸成
 - ✓ 2015年7月に基本合意書を締結し、都市間の連携·協力について包括的な取り決めを規定
 - ✓ 2016年2月に覚書を締結し、具体的な連携・協力内容 を決定



	協力範囲	
A . 固形廃棄物管理	B.廃水管理	C.大気質管理
D . エネルギー管理	F. 運輸技術	F.その他の環境分野

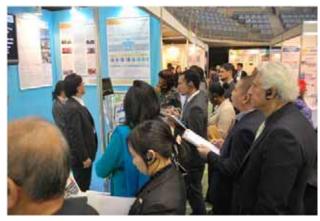
(3)川崎国際環境技術展2017への出展



- ▶ 2017年2月16日(木)、17日(金)に川崎市とどろきアリーナで開催される「川崎国際環境技術展2017」に、前回に引き続きブースを出展 (川崎国際環境技術展2017概要:別紙4参照)
- 川崎市上下水道局(1.5小間)と連続した1.5小間で、海外からの来場者、日本の企業、市民に対し、かわビズネットの活動や会員の製品・技術・サービス等を紹介
- 『かわビズネット紹介パンフレット』の配布及び『かわビズネット紹介プロモーション・ ビデオ(PV)』の放映



かわビズネットの展示ブース(前回)



かわビズネット活動PRの様子(前回)



ブースへ来訪したインドネシア国バンドン市長 (右)と上下水道事業管理者(中央)の歓談

(4)海外向け情報発信・会員への情報提供

- 会員の水ビジネス創出の契機に向けた取組
 - ✓ 国際展示会や国内外からの視察者・研修生の受入等を通じて、かわビズネットの PRを実施

現時点での予定

国際展示会でのかわビズネットPR

- · 2016年11月7日~18日:第22回国連気候変動枠組み条約締約国会議(COP22)
- ・ 2016年12月8日~10日:エコプロ2016

国内外からの視察者・研修生の受入

· 2017年2月: JICA研修生(依頼元:北九州国際技術協力協会)

視察先:入江崎水処理センター

研修生:インド、リベリア、モロッコ、パナマ、パプアニューギニア、サモア、ベトナム

・ 2017年2月:川崎国際環境技術展参加者ツアー(依頼元:川崎市経済労働局)

視察先:入江崎水処理センター

✓ メール等により、案件形成の契機となる情報を提供

3 新規協力団体の報告について

(1) 新規協力団体の報告

(1)新規協力団体の報告

▶ かわビズネットは、海外展開に意欲のある企業・団体が少数精鋭で集まり、機動的 に取組を行うことが設立時の趣旨

▶ この趣旨に則り運営してきたところ、途上国政府に非常に強いパイプをもつ国際連 合工業開発機関東京投資·技術移転投資促進事務所(通称:UNIDO東京事務所) が、かわさきグリーンイノベーションクラスターの協力団体であり、かわビズネットの

活動趣旨に合致する 協力関係が構築できる ことから、このたび協 力団体をお願いする (別紙5参照)

UNITED NATIONS

国際連合工業開発機関 東京投資·技術移転促進事務所



4 セミナー等の開催について

(1) セミナー等の開催について

(1)セミナー等の開催について

次年度以降のセミナー等の開催に当たり、幹事の皆様の意見を反映することで、 会員にとってより有意義な活動につなげたい

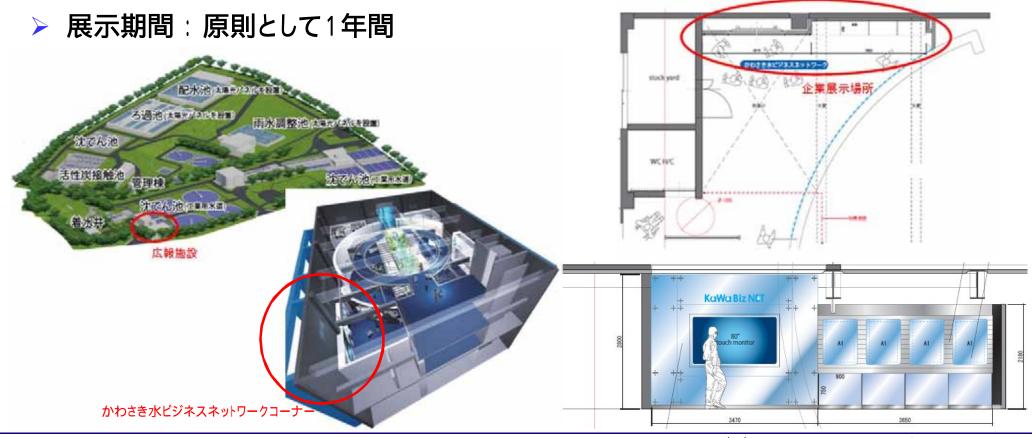
全ての企業向け	大企業向け	中小企業向け
水ビジネスの世界情勢	中小企業の技術紹介	大企業の連携希望先紹介
(コンサルティング会社・専門家)	(中小企業)	(大企業)
環境分野との連携	海外視察等の情報交換	国等の委託事業・補助制度紹介
(かわさきグリーンイ/ベーションクラスター)	(大企業)	(協力団体等)
官民インフラ輸出の事例紹介		
(他自治体・民間企業)		

5 その他

- (1) 長沢浄水場広報施設の「かわビズネットコーナー」について
- (2) メール審議について

(1)長沢浄水場広報施設の「かわビズネットコーナー」について

- > 長沢浄水場広報施設: 2017年度オープン
- ▶ 企業展示募集: 2016年10月4日(火)~19日(水)
- 展示企業4社決定: JFEエンジニアリング株式会社、水ing株式会社、株式会社東芝、 日本原料株式会社



(2)メール審議について

幹事会は、かわビズネットに関する基本的な事項の検討、調整等を行う(会則より抜粋)こととなっており、年に2~3回の頻度で開催している

■ 課題

会員及び協力団体の入退会などに対して、迅速な対応が難しい 場合がある



□ 対策

決定までに時間的余裕が無い場合には、メール審議により幹事 に諮り決定することができる

かわさき水ビジネスネットワーク 2016年度総会次第

日 時 2016年7月20日(水) 16時00分~17時30分 会 場 川崎商工会議所2階会議室1~4

- 1 開会
- 2 小泉会長(首都大学東京都市環境学部特任教授)挨拶
- 3 福田特別顧問(川崎市長)挨拶
- 4 協力団体等紹介
- 5 議事
- (1) かわさき水ビジネスネットワーク 2015 年度の活動報告について
- (2) かわさき水ビジネスネットワーク 2016 年度の活動計画について
- (3) その他
- 6 プレゼンテーション
- (1)「JICAの民間提案型事業について」 独立行政法人国際協力機構(JICA)民間連携事業部次長 前原 充宏 氏
- (2)「バングラデシュ出前浄水場 移動式小規模分散型浄水場 New Cycloclean」 日本ベーシック株式会社 代表取締役 勝浦 雄一 氏
- (3)「バンドン市・川崎市の都市間連携による川崎発環境技術を活用した国際貢献の 推進!

川崎市環境局環境総合研究所 事業推進課担当課長 小野 貴子 氏

(4)「新輸出大国コンソーシアム」

独立行政法人日本貿易振興機構横浜貿易情報センター所長 中川 明子 氏

7 閉会

かわさき水ビジネスネットワーク 2016 年度総会 摘録

1 開会

(司会):かわさき水ビジネスネットワーク 2016 年度総会の開会宣言

2 小泉会長(首都大学東京都市環境学部特任教授)挨拶

(小泉会長): 2016 年度総会開催にあたっての挨拶

3 福田特別顧問(川崎市長)挨拶

(福田特別顧問): 2016 年度総会開催にあたっての挨拶

4 協力団体、オブザーバー紹介

(司会):協力団体、オブザーバーの紹介

5 議事

小泉会長が以下の議事を進行した。

(1) かわさき水ビジネスネットワーク 2015 年度の活動報告について

(事務局): 資料 1「かわさき水ビジネスネットワーク 2015 年度の活動報告について」 を用いて説明と報告を実施。

<質疑・意見なし>

(2) かわさき水ビジネスネットワーク 2016 年度の活動計画について

(事務局): 資料 2 「かわさき水ビジネスネットワーク 2016 年度の活動計画について」 を用いて説明。

<質疑・意見なし>

<出席者の拍手による採決を行い、かわビズネットの活動を原案のとおり進めること を決定>

(小泉会長): いかなる活動においても、過去の振り返りは重要である。今年度の活動計画は、3年間のレビューで整理した強みを生かした活動を継続・強化し、課題には積極的に対応していく内容になっている。これらの実績を積み重ねることで、着実に前進してもらいたい。

中でも環境分野との連携については、過去にもこの場で発言させていただいたが、一昨年度の水道や昨年度の下水道と併せて、廃棄物処理においても環境分野全体への貢献として必要になるだろう。そして更には、都市計画や工業誘致計画など、国の経済発展に資する多面的な展開が重要と考える。

本会が加入するかわさきグリーンイノベーションクラスターにおいて、他

の環境分野との連携をより一層進め、その相乗効果で世界の水環境改善に貢献してもらいたい。

発足から **3** 年経ち、これからが本当の勝負どころである。皆様には是非引続きご協力をお願いしたい。

(3) その他

議事なし

<議事の終了>

- 6 プレゼンテーション
- (1)「JICA の民間提案型事業について」

(独立行政法人国際協力機構(JICA)民間連携事業部次長 前原 充宏 氏)

(前原氏):資料3「JICAの民間提案型事業について」を用いて説明

(2)「バングラデシュ出前浄水場 移動式小規模分散型浄水場 New Cycloclean」 (日本ベーシック株式会社 代表取締役 勝浦 雄一 氏)

(**勝浦氏**): 資料 4「バングラデシュ出前浄水場 移動式小規模分散型浄水場 New Cycloclean」を用いて説明

(3)「バンドン市・川崎市の都市間連携による川崎発環境技術を活用した国際貢献の推進」 (川崎市環境局環境総合研究所 事業推進課担当課長 小野 貴子 氏)

(小野氏): 資料 5「バンドン市・川崎市の都市間連携による川崎発環境技術を活用した 国際貢献の推進」を用いて説明

(4)「新輸出大国コンソーシアム」

(独立行政法人日本貿易振興機構横浜貿易情報センター所長 中川 明子 氏) (中川氏): 資料 6「新輸出大国コンソーシアム」を用いて説明

7 閉会

(金子川崎市上下水道事業管理者) 閉会の挨拶

平成28年度第1回

かわさきグリーンイノベーションクラスター懇談会

- 1 日 時 平成28年10月24日 (月) 15:30~17:00
- 2 場 所 川崎市産業振興会館 12 階 経済労働局会議室
- 3 次 第
- (1) クラスター事業の取組状況の報告
- (2) 懇談会委員からの情報提供
- (3) その他

≪配布資料≫

- 資料1:出席者名簿
- 資料2:座席表
- 資料3:クラスター事業の取組状況
- 資料4:会員一覧
- 資料5:IoTを活用した資源循環高度化の調査事業
- 資料6:ヤンゴン市における JCM 事業
- ・ 資料7:フォーラム開催報告
- ・ 資料8:0DA活用セミナー開催について
- 資料9:企業カルテ作成について
- 資料10:川崎市グリーンイノベーションの創出に向けた研究会
- ・ 資料11:環境情報のパッケージ化について
- · 資料12:後藤教授情報提供資料
- 資料13: JICA 横浜国際センター情報提供資料
- · 資料14:UNIDO東京事務所情報提供資料
- 資料15:関東経済産業局情報提供資料
- 参考1:かわさきグリーンイノベーションクラスター懇談会開催運営等要綱
- 参考2:かわさきグリーンイノベーションクラスター委員一覧

かわさきグリーンイノベーションクラスター懇談会 出席者名簿

(敬称略)

団体名等	職名	氏名	備考
東京大学大学院	工学系研究科マテリアル 工学専攻 教授	後藤 芳一	
独立行政法人 国際協力機構(JICA)	横浜国際センター 総務 課 課長補佐	広瀬 恵美	代理
国際連合工業開発機関(UNIDO)	東京投資・技術移転促進 事務所次長	村上 秀樹	
独立行政法人 日本貿易振興機構 (JETRO)	横浜貿易情報センター 所長	北条 尚子	
川崎商工会議所	専務理事	小泉 幸洋	
特定非営利活動法人 産業・環境創造リエゾンセンター	専務理事	菅原 久雄	
公益財団法人 川崎市産業振興財団	産業支援部長	小泉 和明	
かわさき水ビジネスネットワーク	JFE エンジニアリング㈱ アクアソリューション本 部 海外事業部 営業部 長	植松 朋樹	代理
国立研究開発法人 新エネルギー・産業技 術総合開発機構(NEDO)	国際部 主幹	長谷川 浩之	オブザーバー

団体名等	職名	氏名	備考
川崎市経済労働局国際経済推進室	室長	折原 綾子	
川崎市経済労働局国際経済推進室	担当課長	南 誠	
川崎市経済労働局国際経済推進室	課長補佐	深堀 孝博	
川崎市経済労働局国際経済推進室	担当係長	小林 昭一	
川崎市経済労働局国際経済推進室	担当	明石 康一	
川崎市環境局地球環境推進室	担当係長	遠山 学史	
上下水道局経営管理部経営企画課	担当課長	相原 健二	
上下水道局経営管理部経営企画課	担当係長	升潟 大介	
#\+!! - \\	事業本部海外事業部	+++ **	
㈱オリエンタルコンサルタンツ	技術主査	木村 進一	
(株)オリエンタルコンサルタンツ	事業本部海外事業部	ウティクル	
	副主幹	ゴジャシ	

クラスター事業の取組状況

(1) クラスター会員数 (平成28年10月現在)

- ·会員 42団体* (内訳:企業34、団体6**、大学2)
- ·協力団体 9団体

※ 2016年3月以降、5団体新規加入
※※うち、かわさき水ビジネスネットワーク(54)
産業・環境創造リエゾンセンター(21)
川崎市新エネルギー振興協会(13)
京浜臨海部コンビナート高度化等検討会議(19)

(2) クラスターによる案件形成

<国内案件>

団体名	事業名	概要
• 川崎市	川崎エコタウンにおけ	I o Tを活用した産業廃棄物等収集運搬シ
・日本電気	るIoTを活用した資	ステム最適化、産業廃棄物からの資源回収高度
・中商	源循環システム高度化	化及び低炭素化、産業廃棄物処理における I o
・資源循環ネットワーク	に向けたFS調査	T活用方策の検討、川崎エコタウン全体への波
(会員)		及効果も考慮した低炭素化効果の検証、環境技
		術・環境産業の創出等の観点からの地域活性化
		効果の検証等を通じ、川崎エコタウンにおける
		I o Tを活用した資源循環システム高度化の
		実現可能性を探る。

<海外案件>

団体名	事業名	概要
・日本工営(会員)	ヤンゴン市における都	川崎市が有する低炭素・循環型社会構築に
ナノフュエル (会員)	市間連携によるJCM案	係る実施経験を共有することを通じて、開発
・富士古河 E&C (会員)	件形成可能性調查事業	が進むヤンゴン市の低炭素社会実現に向けた
• 荏原製作所		施策への支援及び JCM 事業の案件形成を行
・ 荏原冷熱システム		う。また、川崎市が構築している「かわさき
		グリーンイノベーションクラスター」と連携
		し、同市の低炭素化に資する事業の発掘及び
		形成を図る。

(3) その他

- ・クラスターフォーラム(8月26日に実施、参加者数100名)
- ・クラスター懇談会(10月24日に実施)
- ・ODA 活用セミナー (11月8日に ECFA、川崎商工会議所との共催で実施予定)
- ・会員企業カルテ作成(会員企業紹介用の資料)

かわさきグリーンイノベーションクラスター会員・協力団体

平成28年10月24日現在

【会員】

0.	企業
1	株式会社イースクエア
2	MDI株式会社
3	エリーパワー株式会社
4	株式会社オリエンタルコンサルタンツ
5	株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル
6	川崎信用金庫
7	株式会社クレハ環境
8	株式会社建設技研インターナショナル
9	株式会社サティスファクトリー
10	サトーグリーンエンジニアリング株式会社
11	JFE環境株式会社
12	JFEプラリソース株式会社
13	篠田株式会社
14	相互発條株式会社
15	株式会社総商
16	株式会社ソフテム
17	有限責任監査法人トーマツ
18	株式会社高砂製作所
19	東京整流器株式会社
20	株式会社東芝 .
21	ナノフュエル株式会社
22	日本原料株式会社
23	日本工営株式会社
24	日本フューチャーエコシステムズ株式会社
25	日本ベーシック株式会社
26	株式会社パルテック
27	富士通株式会社
28	富士古河E&C株式会社
29	株式会社PEARカーボンオフセット・イニシアティブ・
30	北海バネ株式会社
31	株式会社ミューフィットジャパン
32	株式会社ユニオン産業
_	株式会社リコー
34	リコーテクノロジーズ株式会社

団体

1	かわさき水ビジネスネットワーク	
2	京浜臨海部コンピナート高度化等検討会議	
3	特定非営利活動法人産業・環境創造リエゾンセンター	
4	一般社団法人 資源循環ネットワーク	

4 一般社団法人 資源循環ネットソー

5 川崎市新エネルギー振興協会

6 一般社団法人持続可能で安心安全な社会をめざす新エネルギー活用推進協議会(JASFA)

大学

- 1 慶應義塾大学先端科学技術センター
- 2 東京大学大学院工学系研究料マテリアル工学専攻 後藤・醍醐研究室

[協力団体]

	団体
1	公益財団法人川崎市産業振興財団
2	川崎市地球温暖化防止活動推進センター
3	川崎商工会議所
4	関東経済産業局
5	クィーンズランド州政府駐日事務所
6	独立行政法人国際協力機構(JICA) 横浜国際センター
7	国際連合工業開発機関(UNIDO) 東京投資·技術移転促進事務所
8	一般財団法人日中経済協会
9	独立行政法人 日本貿易振興機構(JETRO) 横浜貿易情報センター